

オートクチュール (2021)

HAUTE COUTURE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2022/03/25

公開情報 クロックワークス=アルバトロス・フィルム

【キャッチコピー】

パリ、モンテーニュ通り。美が生まれる場所

【解説】

一流メゾンで活躍する引退目前のお針子と、彼女が後継者として見出した移民二世の不良少女を主人公に、2人の葛藤と絆を描いたドラマ。主演はフランスを代表するベテラン女優のナタリー・バイと、「パピチャ 未来へのランウェイ」「フレンチ・ディスパッチ」などで注目を集めるフランス期待の新星リナ・クードリ。監督は本作が長編2作目のシルヴィ・オハヨン。

ディオールのオートクチュール部門でアトリエ責任者を務めるベテランお針子のエステル。引退を決意した彼女は、自分にとって最後の仕事となる次のコレクションの準備に追われていた。そんなある日、地下鉄でハンドバッグのひったくりに遭うが、その後、ハンドバッグを返しに来た犯人の不良娘ジャドに興味を抱く。郊外の団地に住む移民二世のジャドだったが、エステルは彼女の器用な指先にお針子としての才能を見抜き、見習いとしてアトリエに迎え入れることに。最初は厳しい指導に反発を繰り返すジャドだったが…。

【クレジット】

監督	シルヴィ・オハヨン	Sylvie Ohayon	
製作	オリヴィエ・P・カーン	Olivier P. Kahn	
脚本	シルヴィ・オハヨン	Sylvie Ohayon	
撮影	ジョルジュ・ルシャプトワ	George Lechaptois	
美術	マリー・シェミナル	Marie Cheminal	
衣装	シャルロット・ベタイヨル	Charlotte Betaillole	
編集	マイク・フロメンティン	Mike Fromentin	
音楽	パルカル・ランガニユ	Pascal Lengagne	
出演	ナタリー・バイ	Nathalie Baye	エステル
	リナ・クードリ	Lyna Khoudri	ジャド
	パスカル・アルビロ	Pascale Arbillot	
	クロード・ペロン	Claude Perron	
	スーメ・ボクーム	Soumaye Bocoum	
	アダム・ベッサ	Adam Bessa	
	クロチルド・クロ	Clotilde Courau	